



MISATO Town Assembly

美郷町議会だより

2026 **4** No.78

発行/宮崎県美郷町議会
編集/議会広報広聴特別委員会 広報部会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1
TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137

- 美郷町議会がスタート
～新たな議会構成・議員紹介～ ……2～3P
- 第1回定例会
一般質問・予算等審査特別委員会・人事案件 ……4～10P
- 第1回臨時会 ……10P

- 議会活動計画 ……11P
- 美郷町の元気づけと/編集後記 ……12P

議会だよりはスマートフォンやパソコン、
タブレットからでもご覧になれます。



新体制がスタートしました

～この度、議員改選により、新たな議会構成となりました。今後ともよろしくお願いたします。～

令和8年 新しい議会構成が決まりました

議長就任の挨拶

美郷町議会議長 山本 文男



本年2月、議長に就任いたしました。

議会の代表という職責を担い身の引き締まる思いです。町長が新しく就任するこれからの4年間、議会の存在意義が問われます。議員は、先例や慣行にとらわれず、内外の知恵や情報を積極的に取り込んで、失敗を恐れず新たな挑戦に臨む必要があります。町政の発展及び町民の福祉の向上を図るとともに、より開かれた議会を目指し先頭に立って働いて参ります。

皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

2月1日に執行された美郷町議会議員選挙にて選ばれた新議員による初議会(第2回臨時会)が2月16日に開かれました。

初議会では、正副議長をはじめ議会の構成を決定した他、町長提出議案「監査委員の選任について」を審議し、可決しました。



美郷町議会 議員の紹介

2月1日の選挙後、2月12日に就任いたしました。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

(※数字は議席番号)



①小野 和久議員(西郷田代)

この度多くの皆様からのご支援をいただき、初当選を果たすことができました。

身に余る光栄とともに責任の重さを痛感しております。初心を忘れることなく、常に町民の皆様の目線に立って美郷町の発展の為に活動してまいります。



②日高 隆一議員(北郷宇納間)

初当選いたしました。私は「即実行!」を掲げ、町民と行政の橋渡しを実行し、住みよい安心・安全な町づくりに貢献するため努力いたします。

今後ともよろしくお願いいたします。



③田原 謙二議員(南郷神門)

高齢者が安心して暮らせる町・高齢者に優しい町づくり実現のため頑張っております。もちろん、農林畜産物の生産量を確保・維持することも大事なことです。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



④遠山 秀樹議員(西郷田代)

新人議員として、町民の皆様の声に真摯に耳を傾け、地域の課題と向き合いながら取り組んでまいります。現場の声を大切にし、町民の思いを行政に届ける「代弁者」となれるよう、「人口減少対策」を第一に努力してまいります。



⑤若杉 伸児議員(南郷上渡川)

2期目の議員活動がスタートしました。初心を忘れず、常に住民目線で町の課題に取り組みます。

また、美郷町が誕生して20周年。町民の様々な声を反映できる「進化する議会」を目指します。



⑥兒玉 鋼士議員(南郷水清谷)

この度、皆様の温かいご支援により、2期目の議員活動の機会を与えて頂きました。これからも初心不改の心がけを忘れずに微力ではありますが、邁進してまいります。今後ともご支援、ご指導を賜りますようよろしくお願いいたします。



⑦川村 義幸議員(西郷田代)

新しい4年間が始まりました。2期8年の経験を活かし、今以上に町民の皆さんの声を行政に届け、美郷町の自然を守り、大事な子供達や伝統を守り、住み良い美郷町創りに協力していきたいと思っております。



⑧川村 嘉彦議員(西郷田代)

2期目が過ぎ、皆さんのお役に立つことができているのか、反省ばかりの8年間でした。

今後も皆さんのお役に立てるように頑張りたいと思っております。ご指導、ご協力そして叱咤激励の程よろしくお願いいたします。



⑨那須 富重議員(南郷神門)

改めまして再選いただきまして4期目の議員となりました。新しい視野に立ち、これまで培ってきた議員としての経験を十分に活かし、より効果的に皆様の要望に応じていかねければと考えております。どうぞ、よろしくお願いいたします。



⑩早川 節夫議員(北郷入下)

副議長

今回2期目となります。4年間で学んだ事を生かし、これからの議員活動、町のいろいろな課題に取組みながら、若者が住みたい、戻りたい環境づくりに努め「地域が」「美郷町が」少しでも活気ある町になるよう頑張ります。4年間よろしくお願いいたします。



町政を問う

一般質問

令和8年第1回定例会の一般質問は、3月9日、10日の2日間の日程で行われ7名の議員が一般質問を行いました。主な質問と答弁の内容は次のとおりです。

また、本会議でのやりとり(会議録)がホームページで閲覧でき、一般質問もすべて見るができます。ぜひご覧下さい。

(議会終了後、会議録の調製等に3月程度かかりますので、あらかじめご了承ください。)



町の農林業振興について

児玉 美郷町は、第一次産業が基幹産業であると考えているが、町の農林業に対する町長の想いを伺う。

町長 「農は國の本(もと)なり」という言葉のとおり、本町においても、農林業は地域が成り立つ基礎と考えている。

児玉 町の農林業を発展させるための具体的対策を伺う。

町長 選ばれる農林業、魅力的な農林業を実現するために本町でできる事は何か、どのように進められるか、外部有識者と対話を重ねながら一歩ずつ着実に取り組む。



こだま 児玉 とうし 鋼士 議員

町の担い手、労働力の確保について

児玉 町の担い手確保の具体的な対策を伺う。

町長 担い手確保は、地域の産業振興及び地域活性化を推進する上で、最重要課題である。総合的に取り組んでいく。

児玉 町では、町内の事業者に人手不足のアンケート調査を行っているとのこと。その結果について伺う。

町長 523事業者に令和7年6月に実施し、202件の回答があった。6割以上が何らかの働き手不足と回答している。

児玉 現在、農業の繁忙期の作業は70歳以上が大半を占めており、高齢者の労働で維持されているのが現状である。5年後、10年後はどうなるのか、今対策をしなければ農地の保全もできない。儲かる農業には規模拡大も必要であるが、人手不足からできない。スマート農業を行うにも人材が必要である。対策として、公共施設管理作業やシルバー人材センターも含めた町独自の総合的な労働力支援の派遣組織設立を検討できないか。

町長 本町の労働不足は、深刻な問題である。労働力を提供できる仕組みづくりは、他の市町村の事例を参考にして、効果的で実現可能な取り組みを進める。

議会を見にこんね!

どなたでも傍聴できます。お気軽に議場へお越しください!

※体調不良の方は傍聴をご遠慮願います。また、手指の消毒をお願いしております。

第1回定例会
の傍聴者数
28人

次回定例会は、
6月8日(月)
開会予定です。



おの かずひさ
小野 和久 議員

簡易水道・農業集落排水の本管から宅地内量水器までの配管新設工事費用の申請者全額負担への改正について

小野 令和8年4月1日より水道や農集排の本管から宅内量水器までの配管新設工事費用を申請者全額負担と改正される。その背景として独立採算制が原則であり、受益者負担が基本との説明である。この根拠を伺う。

町長 令和6年4月より公営企業会計に移行し、独立採算性が原則、料金収入をもって経営する事が基本であり、県内でも一般的である。受益者負担とする事が公平性の観点からも適当であり、本条例改正の制度的根拠である。

小野 費用負担を全額負担ではなく、負担軽減はできないのか。

町長 一定割合を公費で負担する場合、差額が

水道利用者の料金や一般財源の負担となる。公平性の観点から慎重であるべき。

小野 工事費負担区部変更の周知期間が短いようにも思えるが。

町長 1年以上の周知期間を設けた場合、駆け込み申請による負担の偏在が生じ、公平性が損なわれる可能性がある。

町管轄の河川管理について

小野 町管轄の河川の※^{しゅんせつ}浚渫・河道掘削の実績を伺う。

町長 本町が管理する普通河川である南郷地区の渡場瀬川、西郷地区の増谷川・山瀬川の堆積土砂除去について、災害申請を行い実施した。

小野 道路路側帯の崩壊や陥没、農業用水路の取水口に砂利等が堆積し、人力での除去を余儀なくされている。計画的な河川の浚渫等はできないのか。

建設課長 通常の土砂などの浚渫等を行っている。農業用水路等の土砂搬出は、地元要望により重機借上料の5%の負担金を徴収しながら補助を行っている。

小野 国道388号線の道路路側帯や河川への取付道等の崩壊、陥没の復旧はできないのか。県へ早期復旧を進めていただくよう働きかけたい。

建設課長 ※浚渫(しゅんせつ)…河川などに堆積した土砂などを取り除く土木工事のこと。

西郷下区中尾線の町道復旧工事の見通しについて

川村 令和4年に町道中尾線が崩落して4年経つが、復旧工事の見通しや完成の見通しはいつ頃か伺う。

町長 株式会社吉田建設産業と契約しているが、土地が軟弱なため国と協議している。令和8年5月頃に再度入札を行う予定。全面開通までには時間がかかると思う。

西郷上区島戸から野々尾間の町道復旧工事の見通しについて

川村 上区島戸から野々尾間の町道復旧工事の見通しについて伺う。

町長 現在、上区島戸側は株式会社三郎建設と契約し工事を行っている。令和8年5月末までに完成する予定。完成後に、その先の2工区に取り掛かる予定で、令和9年度中に完成予定。



かわむら よしひこ
川村 嘉彦 議員

川村 西郷上区、下区両地区の人達の生活道であり、不便なので早期の完成を期待している。よろしく願いたい。



災害発生時の町道小八重・中尾線

高齢者対策について

田原 町では人口減少が続く中、存続の危ぶまれる地区もある。高齢者比率は、県下で最も高い状況である。高齢者が安心して暮らせる町づくり実現のために、まずはこの状況をどう受け止めておられるのか。そして今後の対策について伺う。

町長 高齢者対策は非常に重要な課題であり、高齢者が安心して生活できる社会を実現するためには、様々な施策を講じる必要がある。在宅で生活できる支援については、社協や関係団体と共に取り組んでいる。また、通院や買い物弱者への移動支援として、バス・タクシー等交付事業、通院費助成事業を行っている。さらに、総合戦略の中でもワーキンググループを組織して、研究・協議を行っている。高齢者対策は、多岐に渡る施策が必要であるが、今後も高齢者が安心して暮らせる社会の実現に向けて全力で取り組んでいく所存である。

田原 バス・タクシー等交付事業、高齢者通院費助成事業について、これらの事業は利用者に十分浸透し、理解されているのか。



たばら けんじ
田原 謙二 議員

健康福祉課長 高齢者通院費助成事業については、十分に周知されていない部分がある。今後、広報誌等により周知を図っていく。

田原 高齢者対策・高齢者支援に対する町長の意気込みを伺う。

町長 高齢者比率が高いということは、知恵と経験に溢れた町であると言える。攻めと守りをバランスよく考え、これまで地域を支えてくださった方々が100歳でも元気に暮らせる町づくり、美郷に暮らして良かったと思える地域を創っていきたい。



わかすぎ しんじ
若杉 伸児 議員

過疎・少子化対策について

若杉 町長独自の理念「Mターン」の概要を伺う。
町長 「みんなで」「みさとに」「もどってきてね」の頭文字をとったもので、子育て世代の移住促進政策である。

若杉 「Mターン」政策を実践するにあたっての具体的な取り組みや予算措置を伺う。

町長 「寛容」と「対話」の考え方を基本として、地域課題解決に取り組む。

独自の予算・事業編成について

若杉 町には200近い補助金がある。町長自身の廃止や新設、規模拡大・縮小の判断基準を伺う。

町長 補助金は美郷町総合計画に沿っている事が大前提である。必要性については目標達成への検証、効果の検証を見極めつつ「継続」「廃止」「統合」「縮小」「拡大」の方向性を判断する。

若杉 「ちくせん」事業の様な軸となる事業構想を伺う。

町長 「ちくせん」事業は現在も継続して展開しており、「Mターン」政策とともに人口減少対策の最大の解決策として取組む。

南郷渡川地区における公園化事業について

若杉 南郷地区の上渡川簡易郵便局横広場の町有地は公園化の計画があったが進展が無い。その経緯と理由を伺う。

町長 中山間地域総合整備事業として令和3年度より、町内33地区を5ヶ年計画で実施して来た。渡川地区の農村公園計画もその一つである。しかし令和4年台風14号や令和5年・令和6年の相次ぐ台風災害が発生した事により進捗が遅れている。

若杉 今後の見通しは。

町長 令和7年度を完成としていたので、当初の計画からは遅延している。早期に実現できるよう県と協議し、地元と調整を行う。

「ちくせん」事業の進捗と今後の展開について

遠山 本町の移住・定住対策として実施されている「ちくせん」事業について事業費の内訳を伺う。

町長 事業は令和4年度から始まり、令和7年度で4年目になる。今年度分は予算ベースとなるが、4年間の総事業費は21,213万円、国の補助金額9,750万円、町負担額は9,913万円、事業費の内、コンサルタント事業者の費用5,356万円である。

遠山 「ちくせん」事業はUターンの基本になるものだと思うが、今年最終年度まで3年間で美郷町に移住した人数又は家族の数を伺う。

政策推進室長 4年間の移住実績は58世帯100人。その内Uターン12世帯26人、Iターン46世帯74人。その内、ちくせんを通じて移住された方は17世帯26人、その内Uターン3世帯8人、Iターン14世帯18人である。

遠山 本事業がUターン促進の基盤となる施策であるとの認識のもと、4年間で本町へ移住した人数や世帯数、事業の目標値と達成度について、町長の考えを伺いたい。

政策推進室長 直近の3月1日現在の人口で、現住人口は4,040人、住民基本台帳人口は4,376人。住民基本台帳人口を基にした65歳以上の人数は2,351人で53.7%の比率となっている。



とやま ひでき
遠山 秀樹 議員

また、64歳以下2,025人で46.3%である。高校生以下の人数については、0歳から18歳までの人数で454人、比率10.4%である。

町長 その上で、私が考える人口減少対策としては、

- ・「Mターン政策」など美郷町が優位性を持てる移住促進

- ・人口減少社会を前提とした、持続可能な社会づくり、地域づくり

- ・人材を奪い合うのではなく人材をシェアする「関係人口づくり」などを考えている。

遠山 今後、事業の成果と課題を十分に検証した上で、限られた財源を真に効果のある施策へつなげていく必要があると考え、町長には明確な目標と強い決意を持って人口対策に取り組んでいただくことをお願いしたい。



やまもと ふみお
山本 文男 議員

地籍調査終了後の実測課税までの業務について

山本 山林の固定資産の課税方法が、実測課税と台帳課税の二面性で課税されており不平等税制が続いている。令和7年度に地籍調査は終了したが、共有物件の戸籍抽出調査期間と納税義務者への周知期間を合わせて、現体制では業務終了まで11年を要するとの説明だ。担当職員を増員し最短で実測課税を開始し、合併以降の不平等課税を解消すべきと考えるが、

町長 執行体制を見直し業務の分業化を進めるなど体制強化、効率化を図る。具体的な完了期間については断定できないが、可能な限り早期に実測課税へ移行できるよう取り組んでいく。

選挙公約（買い物支援）について

山本 公約の中の買い物支援についての考えは、

町長 令和8年度に「移動販売支援員」として、地域おこし協力隊員を受入団体委託型で委嘱する予定である。北郷の「北の郷」を拠点に新たな移動販売の企画運営を行なっていく。

生活用水の確保について

山本 高齢化や集落戸数の減少により維持管理が困難となる水道施設に対する考えは、

町長 利用者と対話をしながら持続可能なあり方で対処していく。

山本 請願があった西郷下区大久保地区の水道施設整備の方向性は定まったのか。

町長 県の補助事業については、令和8年度に要望する計画で進んでいる。町単補助事業については地区と協議を持ちつつ進めていく。

山本 渇水により軽トラックで水を運んでいる集落がある。給水車を導入する考えは、

町長 導入に向けて具体的な検討を進めている。

令和8年度 一般会計予算 総額84億1,790万円 前年度比19億506万円(18.5%)減

可決

令和8年3月議会は、3月6日から3月24日までの19日間開催され、令和8年度当初予算をはじめ、令和7年度補正予算、条例改正等40件の議案が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。

令和8年度当初予算は「令和8年度予算等審査特別委員会」が設置され、議長を除く10名の委員によって審議されました。

委員会内で、注目された内容を抜粋して掲載しています。

当初予算	補正予算	条例	その他
8件	7件	6件	19件

北郷地区教職員住宅新築工事 2棟 6,722万円

教職員の定住促進や生活環境の改善を図り、地域の教育環境の向上、優れた人材確保につながります。

また、定住していただくことにより、地域活性化に寄与し、地域の課題などに対する理解を深められます。

北郷地区教職員住宅	2棟
黒木教職員住宅	1棟
辰の元教職員住宅	1棟



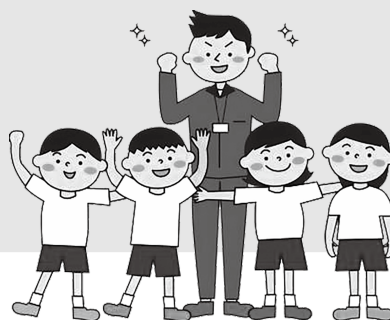
- ・教職員住宅解体工事 4,303,000円
 - ・教職員住宅新築工事管理費 1,705,000円
 - ・教職員住宅新築工事費 61,215,000円
- 面積: 133㎡ (66.32㎡×2棟)

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

新たに「学校運営協議会委員」と「部活動指導員」が追記されました。

○学校運営協議会委員
日額 6,200円

○部活動指導員
1時間あたりの額 1,600円



特別会計・公営企業会計

会計別	令和8年度予算額(※万円未満切り上げ)	前年度予算対比
国民健康保険事業特別会計	7億7,135万円	△14.3%
介護保険事業特別会計	10億281万円	1.1%
後期高齢者医療事業特別会計	2億1,996万円	2.6%
国民健康保険診療所事業特別会計	2億1,035万円	3.5%
国民健康保険病院事業会計	8億9,250万円	9.3%
簡易水道事業会計	2億6,433万円	△11.0%
農業集落排水事業会計	2億2,176万円	27.2%

令和8年度予算等審査特別委員会

3月23日に予算等審査特別委員会で現地調査を行いました。現地で担当者から説明を伺いました。



北郷地区 教職員住宅の現在の様子（令和8年度に2戸解体されて、新しく建築されます。）



神門中公民館 屋根修繕予定



南郷運動広場駐車場 排水改修工事予定

ポイント 令和8年度予算等に対する付記事項

- ① 医療体制は、今後も1病院2診療所を堅持すること。
- ② 就農を目指す地域おこし協力隊については、任期中の研修のほか就農も同時に目指し、任期終了後に直ちに自営就農ができるように促すこと。
- ③ バス・タクシー利用券は、物価高騰に見合った金額に増額すること。
- ④ 高校生スクールバスの廃止については、保護者に丁寧な説明を行うこと。
- ⑤ 育英奨学金貸与を受けた者が、美郷町内に帰住した場合の返還免除は、全ての者を対象にすること。
⇒ 育英奨学金の免除規定の見直しを行い、美郷町に帰住したら返還免除になるように改正された。(令和8年3月31日確認)
- ⑥ 南郷運動広場の野球場は、マウンドの整備、また怪我防止のためのブルペンの整備や内野と外野の段差解消を行うこと。

※付記事項とは…審査結果の審査事項に対して要望等を付け加えるものです。

人権擁護委員に適任 代表監査委員に同意 廣瀬 雄二氏

美郷町では4名が人権擁護委員として任命されており、今回1名の退任に伴って廣瀬氏が推薦され、「適任」として答申しました。

また、代表監査委員の退任に伴い廣瀬氏が選任され、議会として同意しました。廣瀬氏には、人権擁護委員と代表監査委員を兼務していただくことになりました。



副町長に同意 田常 浩二氏

副町長である藤本氏の任期が令和8年3月31日をもって満了となるため田常氏が選任され、議会として同意しました。任期は、令和12年3月31日までです。



第1回
臨時会

令和7年度一般会計補正予算(第6号) 8,932万円を増額補正

可決

1月19日に第1回臨時会を開催しました。

今回の補正は、国の補正予算による物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業、子育て応援手当支給事業に伴う予算が主なものでした。加えて、路線バス維持事業の確定や西郷和田地区の高上げ事業に伴うケーブルテレビ施設の移転工事費などの緊急に対応する予算を可決しました。

物価高騰対策

物価高対応子育て応援手当支給事業 10,914,000円

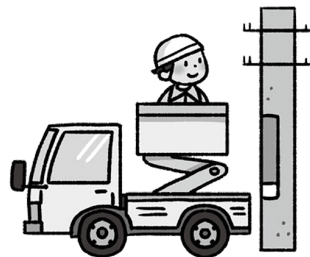
物価高の影響が長期化し、その影響が様々な人々に及ぶ中、特にその影響を強く受けている子育て世代を力強く支援し、子供たちの健やかな成長を応援する観点から支給します。

- ・支給対象者
児童手当支給対象児童を養育する父母等
- ・給付額
こども一人当たり 一律2万円

和田地区高上げに伴う工事

土地利用一体型水防災事業に伴う 光ケーブル移設工事 8,500,000円

日向土木事務所が和田地区高上げに伴う工事に対して町の光ケーブルの移設工事を行います。



※議案一覧・議決結果はQRコードで簡単にご覧になれます。



『令和8年度議会活動計画』



各常任委員会、特別委員会の令和8年度委員会活動を計画しました。

総務厚生常任委員会

調査対象となる課

- 総務課・税務課・町民生活課
- 健康福祉課・地域包括医療局・会計課
- 選挙管理委員会・監査及びその他の委員会に属しない事項の事務

調査・活動内容	担当課
社協の保育所業務(園児数、体制)	町民生活課 社協
社協のシルバーワークセンターの現状	町民生活課 社協
実測課税の進捗状況	税務課
医師確保の要望 (道路整備の要望と同時に行う)	地域包括医療局

文教産業常任委員会

調査対象となる課

- 農林振興課・建設課・企画情報課
- 政策推進室・教育委員会及び農業委員会に関する事務

調査・活動内容	担当課
県土整備部・日向土木事務所 要望活動(国道388号整備促進)	宮崎県へ要望
中央省庁の要望活動 (国道388号整備、鳥獣害など)	各省庁へ要望
牛堆肥の処理現状等	農林振興課
保安林化の進捗状況、保安林の 作業制限	農林振興課
義務教育学校の現状(複式化) と5年後見通し	教育委員会

議会広報広聴特別委員会

- 議会広報「議会だより」の作成
- 町民との意見交換会の企画や開催
- その他広報広聴に関する調査や研究

● 広報部会

定例会後、年4回「議会だより」を作成する。

● 広聴部会

- ・ 株式会社Aコープとの意見交換会を開催。
※町内Aコープの現状について。
- ・ 町民との意見交換会を開催。
※会場は各地区持ち回りで実施。
- ・ 農業委員との意見交換会を計画。
※耕作放棄地の問題等。

議会改革等調査特別委員会

- 議会改革等に関する調査、研究
- 議会中継や議員定数など協議する

「議員定数の削減に関する要望書の取り扱いと今後の取り組みについて」

議員は議会活動を通して、議員定数のあり方、議会の役割・委員会機能などを本格議論する。



第28回

美郷町の元気びと

『生涯現役』

南郷上渡川地区 まつだきちじゅうろう 松田吉十郎 さん



大正15年生まれの松田吉十郎さん

今年3月15日で満100歳を迎えた南郷上渡川地区に住む松田吉十郎さん。
 現在も日課の散歩や趣味の竹ボウキ作りとエネルギーッシュそのもので。
 「大正・昭和・平成・令和」の時代を生き抜き、19歳の時に軍隊に召集され鹿児島で終戦を迎えたという。今となつては数少ない戦争体験者の一人でもあります。
 好きな食べ物を聞いてみると、「出された物は何でも食べる！」と笑いながら話します。
 長生きの秘訣を聞いても「分からん！」と照れくさそうですが、若い頃から造林作業にも従事してきたそうです。
 きつと若い頃の労働がルーツに



100歳の誕生日を家族と迎える



神楽を舞う松田さん(当時74歳)

美郷町の元気びと募集!

美郷町議会だよりでは、美郷町で活動している元気な人「元気びと」を募集しています。ぜひ、ご一報いただければ取材に伺います。自薦他薦は問いません。ご応募お待ちしております!!

議会事務局
TEL(0982)66-3607

なっているのではと想像します。「酒は百薬の長」と言われますが、若い頃からアルコールは全く飲まないうそです。
 10代の頃から「渡川神楽」の舞手として活躍し、引退後は指導者として70年以上伝統芸能継承に貢献してきました。
 これからもご自愛いただき、「美郷町最長寿」を目指してください。
 (取材 若杉 伸児)

編集後記

新年度が始まり美郷町も新しい体制の元に新たな船出となりました。この先大波、小波多々有ると思いますが、しかし、そこは「二元代表制」を活かして執行部、議会と共に議論を重ね夢の有る美郷町を目指して行けたらと思います。
 新しい町長、新しい執行部に期待をして編集後記とします。

川村 義幸

(編集)

美郷町議会
 広報広聴特別委員会
 広報部会

部長……川村 義幸
 委員……那須 富重

オブザーバー
 山本 小野 日高 文男
 和久 隆一 鋼士



※この議会だよりは1部 39.4円でできています。